



# センターだより 7月号

気温や湿度の高い季節となりました。この季節は、水遊び等の触感覚遊びを行いながら、気温や湿度の変化に対応できる力を育て、落ち着いて生活できる基礎を作っていきたいと思えます。

また7月は、毎年8月に行われる「夏祭り」に向けて、踊りやゲーム遊び、作品作りに取り組み、夏祭り当日には自分の作品や練習した成果が認められるといった「自信や意欲」を得られる機会にしていきます。

「夏祭り」は、家族の楽しい触れ合いの場や、来賓の方や関係機関の方、センターOBのみなさんとの交流の場にもなります。その中で、新しい場に適応する経験や、順番を守って参加するなど、それぞれの子どもに合った参加の仕方を一緒に考えていきたいと思えます。みんな元気に「夏祭り」に参加してくださいね。



## 7月の主な行事予定

4日(水)	日吉幼稚園訪問 釜戸小学校見学 親子遊び
5日(木)	一色幼稚園訪問
11日(水)	竜吟幼稚園訪問 放課後等デイサービス
12日(木)	中京幼稚園訪問
18日(水)	親子遊び
25日(水)	放課後等デイサービス
27日(金)	指導方法研究会

～ 指導方法研究会・講演会 ～

**日時：7月27日(金)**  
**9時00分～15時30分**

センターの支援と職員の資質向上を目的に、公開療育と検討会を行います。

午後からは講演会と勉強会を行います。研修した事を今後の支援に役立てていきたいと思えます。

※ 指導はお休みとなります。よろしくお願ひします。

## < 夏祭り……8月9日(木) 午前中です。> 場所:瑞浪小学校 体育館

**家族みんなで、参加しよう夏祭り…きょうだい、おしいちゃん、おばあちゃん、大歓迎 (^-^)**

<主な日程> 集合：9時00分～15分までの時間帯に、体育館に入ってください。(時間厳守)

9時30分～10時30分 踊り、お店屋さん、おばけ屋敷等

10時30分～11時 子どもみこし、集団ゲーム遊び等

### ～ ボランティア募集 ～

お店屋さん等のお手伝いをしてくれるボランティアさんを、探しています。

小・中・高校生も大歓迎です。

お手伝いを希望するきょうだいがみえましたら職員まで知らせてください。



### ～ お手伝い～

指導の待ち時間等に、作品作りのお手伝いをお願いする場合があります。ご協力ください。 <(\_ \_)>



※ **千ヶケット**をもって、親子で**お店屋さん**を回ります。

※ **安心して参加して頂けるよう、心配な点等についての話し合い**もしていきます。

※ **詳しい日程や持ち物等についての案内は、後日ポストに入れておきますので、ご確認ください。**

※ **終了後に、みんなで後片付け**をします。よろしくお願ひします。



### < 園 訪 問 >

市内各園を訪問しています。センター職員を見つけると、「何でいる？」と不思議そうな顔をする子、少し照れくさそうにしながら側に来てくれる子等、それぞれの反応をしてくれます。

センター職員をチラッと横目で見ながらも、制作遊びに専念していたりょうくんとみーちゃん。さすが年長さん、しっかりと集中して七夕飾りを完成させる事が出来ました。

チラッとセンター職員を見ながら、制作遊びに再度集中したり、「これ、うまくできたでしょ？」とでも言いたそうに、アイコンタクトを送ってくれる姿も観られました。集団の流れを乱す事なく、センター職員と上手にやりとりをする姿に、年長さんの風格を感じました。

### < 放課後等デイサービスでのできごと >

ソフトホッケー、ソフトチーズボード等、新しく入ったゲームに、どの子も夢中です。1. 2年生ともなると、自分達で順番を決めたり、遊びのルールを決める等、子ども同士で上手に遊ぶ姿が、たくさん観られるようになります。

でもそこは、子ども同士。喧嘩も多くあります。そして、ついには「なぐり合い？」にも発展しそうな激しいバトルも勃発します。

しかしそこは、長年センターで一緒に過ごした友だち同士、お互いに泣いたり、怒ったりしながら、少しずつ気持ちを抑えていく事ができます。そして数分後にはスッキリ。再び仲の良い友だちに戻っている姿を見て、「気持ちを切り替えながら相手に合わせる」といった社会性が身につけてきたと、小学生の成長を感じました。

### < お 楽 し み 会 >

#### ☆フウセンタロウのバルーンショー☆

6月20日(水)に、親の会主催でのお楽しみ会を開催しました。

子ども達は、フウセンタロウさんの手から繰り出される色々な風船技&マジックに興味津々。中でもフウセンタロウさんが、巨大風船の中にスッポリと入った時には、みんな啞然、驚きのあまり会場中が、シーン・・・

みんなが集まっている時に、「こんな静けさになるなんて・・・」と、驚きの表情の職員とお母さん達でした。

そして見事にフウセンタロウさんが、風船から顔を出した時には、拍手喝采。大盛り上がりとなりました。

### < たいちゃん、頑張る♪♪♪ >

次に続いたのはたいちゃん。アッという間に、巨大風船の中に入り、色々なポーズをとる等、「巨大風船に入るミッション」を見事に成功。最後の決めポーズも可愛い&カッコ良かったです。

### ～ 怒ったり、泣いたりする体験と気持ちの調整・行動修正～

子どもが「よく泣いて、困った」「一度、怒り出すと、なかなか気持ちが切り替わらない」といった声をよく聞きます。しかし、子どもは怒ったり、泣いたりしながら、下記のように「自分の気持ちを切り替えたり、行動を修正する良い体験」をしています。放課後等デイサービスの子ども達も、下記のような体験をたくさん積み重ね、成長しました。参考にして下さい。

1. 怒ったり、泣いたりする事で、ストレスの発散ができる。  
(ストレスを発散させる為に、怒ったり、泣いたりする理由を探している場合もあります。)
2. 気持ちがスッキリする事で、次の活動に移る事ができる。
3. 何となく気分が爽快になると、泣いたり、怒ったりする事が、無意味な事だと感じるようになる。



- \* 1～3の体験を繰り返す事で、気持ちを抑えたり、切り替える等の修正が上手にできるようになってくる。
- \* 気持ちの自己修正ができるようになった子どもは、苦手な学習も頑張る等、学習意欲が育っていく。
- \* 自分の気持ちを上手に抑えながら、相手に合わせる力が育つ。集団適応が上手になっていく。  
※子どもが自発的に気持ちの切り替えができるように、見守っていきましょう。
- \* 「泣いているのは、かわいそうだから、〇〇してあげる」といったフォローは、マイナスです。
- \* 子ども自身力で、「怒りながら、泣きながら、気持ちを穏やかにする」事が、本当の力になります。

